

令和4年度「広報よこはまに関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

広報よこはまは、全世帯に市政情報をお届けしている市唯一の広報紙です。毎月読んでいただいているか、読みづらい点はないか等の状況や感想をお伺いし、今後発行する紙面の改善を行っていくことを目的とし、アンケートを実施しました。

紙面については、Q4で改善点は「カ 特になし」が65.3%であった一方で、「エ レイアウト（配置）が読みにくい」（12.4%）、「イ 文字量が多い」（9.3%）、「ア 写真やイラストが少ない」（8.6%）という回答がありました。読み進めやすいレイアウトで、写真やイラストを活用し、負担なく読める文字量に改善していきます。

また、スマートフォンなどから手軽に閲覧できるよう、横浜市LINE公式アカウント等デジタル媒体でも広報よこはまを公開したり、ウェブ限定記事も公開していますが、Q8ではLINEを「イ 知らなかった」が75.3%、Q9ではウェブ限定記事を「イ 読んだことがない」が91.7%でした。より多くの方に御覧いただけるよう、周知方法について見直しを行っていきます。

2 アンケートを実施した感想

Q1で広報よこはまを読んでくださっている（「ア 必ず毎月読む」「イ ほとんど毎月読む」「ウ たまに読む」）という回答が92.7%もあり大変嬉しく、励みになりました。

また、スマートフォン等の普及が進む中、Q5で広報よこはまについて読みたい形式を質問したところ、「紙」を希望する方が78.8%と多数であることもわかりました。

Q12・13で、市版・区版ともに特に興味のある記事として「講座・イベント情報・募集」が一番多かったことや、Q15で読みたい記事として「ア 市内のイベント情報」の他に「カ 募集情報」「イ 事業・制度紹介」「オ 歴史紹介」などが多かったこともふまえ、掲載内容も再度検討し、より魅力ある紙面づくりを行っていきます。

3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

この度は、アンケートにご協力いただきありがとうございました。自由記入欄も含め、貴重なご意見を多数いただき、大変参考になりました。より読みやすく魅力的な広報紙を目指し、市民の皆様にも市の事業をわかりやすくお届けできるよう、ご意見をもとに、紙面の改善を行っていきます。

今後とも広報よこはまをどうぞよろしくお願いたします。

担当：政策局広報課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。